



藤山理事長を再選

再開発ビル活性化ネット総会

再開発ビル活性化ネットワークは11月30日にウェブ会議システムで2021年度定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で藤山正道理事長を再選した。

藤山理事長は「再開発ビルのストックは1120地区に及ぶ。劣化対策が重要

だ。再開発ビルには物理的・社会的・機能的な劣化がある。機能的劣化対策としてデジタル化が急速に進む。マンションについては管理・運営を評価し、資産の優劣を決める制度がスタートするが、再開発ビルには評価制度が確立されていない。ネットワークでは管理の在り方を提案しており、さらに大きな声で主張・提言する必要がある。厳しい環境が続くが、めげずに着実に事業に取り組む」とあいさつした。写真。

21年度事業計画には全国の再開発ビル・商業施設との連携、ネットワークの強化、情報発信力の強化などを盛り込んだ。